

令和 3 年度
備品整備・施設整備 株式会社日本財託助成金
報告書



日本財託グループ
NIHON ZAITAKU GROUP



SHINJUKU
social welfare conference

社会福祉法人 新宿区社会福祉協議会

目 次

	●子ども・子育て・青少年育成	ページ数
新規	ミマモ cafe 西早稲田	……1
	特定非営利活動法人 えがおさんさん	
	特定非営利活動法人 ゆったり～の	……2
	社会福祉法人 二葉保育園二葉乳児院 地域子育て支援センター二葉	
新規	社会福祉法人 聖母会 聖母ホーム	……3
新規	社会福祉法人 若草福祉会 大久保わかかき子ども園	
新規	みんなのリビング	……4
	社会福祉法人 慈愛会	
	●高齢者支援	
新規	みんなの支援介護倶楽部	……5
	●障害児(者)支援	
新規	社会福祉法人 新宿区障害者福祉協会	……5
	社会福祉法人 日本視覚障害者団体連合	……6
新規	特定非営利活動法人 いっと	
	社会福祉法人 東京ヘレン・ケラー協会 ヘレン・ケラー学院	……7
	特定非営利活動法人 新宿西共同作業所ラバンス	
	社会福祉法人 結の会 オフィスクローバー	……8
新規	社会福祉法人 日本盲人福祉委員会	
	社会福祉法人 東京ムツミ会	……9
	●その他	
	更生保護法人 斉修会	
	更生保護法人 更新会	……10
	社協事業への活用	……10

新規 …… 当助成金事業の新規申請団体

ミマモ cafe 西早稲田	助成金額 ￥125,000	子ども・子育て 青少年育成
---------------	---------------	------------------

みんなで一緒に子育てをする、という概念を基に、乳幼児や子育て中の親、妊婦を対象にした、親子の居場所、多世代の地域住民との交流の場作りを目的としています。

助成金の使途: 防災マットレス



メッセージ

このたびは助成金を交付していただき、ありがとうございます。新しいマットレスを購入したことでより衛生的で安心できるスペースを作ることができました。交付していただけたことで運営側の自信や士気向上にもつながります。くり返しになりますが、本当にありがとうございました。



特定非営利活動法人 えがおさんさん	助成金額 ￥154,000	子ども・子育て 青少年育成
-------------------	---------------	------------------

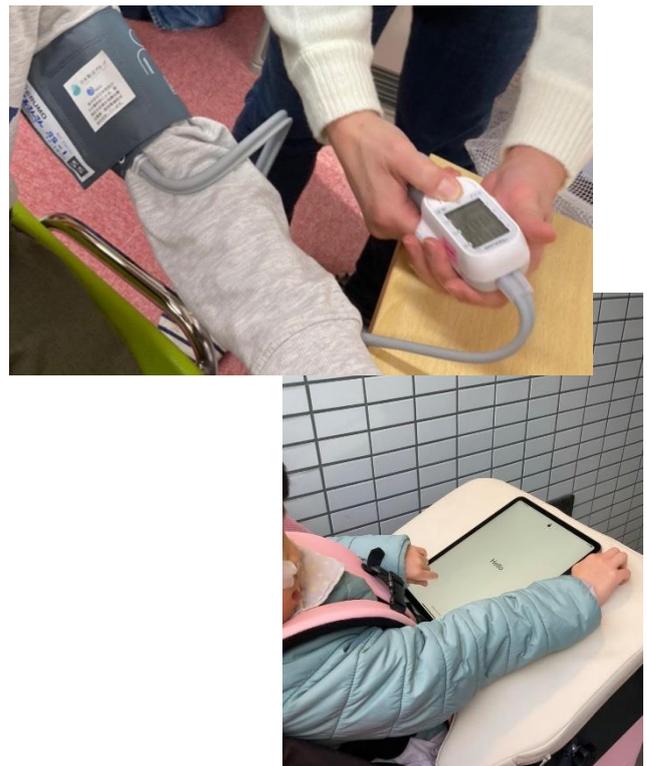
NPO 法人えがおさんさんは、障害のある子どもたちのボランティア活動を続けてきた NPO 法人えがおファンクラブと、障がい児者の生活支援を行ってきた有限会社さんさんが一つになり、2011年5月にスタートしました。障害児者とご家族のための総合生活支援サービスを行っています。

助成金の使途: 電子血圧計、吸引器、iPad



メッセージ

記録の残る電子血圧計により、発達障害のある児者などの健康管理が行えます。吸引機も小さく持ち運びやすく、使いやすくなりました。iPadにより、寝たままの姿勢の児者も活動へ参加しやすくなり、孤立化防止への対策もできるようになりました。本当にありがとうございました。



特定非営利活動法人 ゆったりーの	助成金額 ￥146,000	子ども・子育て 青少年育成
-----------------------------	----------------------	--------------------------

2004年より、新宿区立北山伏保育園の跡地活用を、住民主体で進める試みが開始され、北山伏子育て支援協働モデル事業としてスタートしました。2014年より安定的で継続的な運営を目指し、NPO法人格を取得し、現在新宿区より子育てひろば事業を受託しています。

助成金の使途：ノートPC

メッセージ

コロナのため新宿区から休館要請を受け、昨年度は2か月間休館し、現在は予約制で運営しています。コロナの感染予防のため、対面を中止しオンラインで企画実施などをしていましたが、カメラ・マイク付きPCが1台しかなく課題となっていました。今回PCを導入させていただきオンライン講座や予約広場などの発信が可能になりました。



社会福祉法人 二葉保育園 二葉乳児院 地域子育て支援センター二葉	助成金額 ￥42,000	子ども・子育て 青少年育成
---	---------------------	--------------------------

当施設は、概ね0～3歳の乳幼児の親子を対象としたさまざまな子育て支援事業を行っています。孤立しがちな子育て時期に安心安全に過ごせる居場所として、「地域の子育て支援拠点」の運営、その他必要に応じて一時保育、ショートステイ、家庭訪問型子育て支援等に取り組んでいます。

助成金の使途：除湿機兼加湿空気清浄機

メッセージ

今まで利用していた加湿器が古くなっており、利用者の方々により安心して安全に利用して頂けるように、環境に配慮していきたいと思っておりました。そのような所、今回の助成事業のお話があり、利用者もスタッフも体調面に配慮しながら、一時保育室内で過ごすことが可能となり、大変感謝しております。



社会福祉法人 聖母会 聖母ホーム	助成金額 ¥700,000	子ども・子育て 青少年育成
-------------------------	----------------------	--------------------------

大正11年に「あけの星会」として活動を開始。その後3度の改称を経て現在の「聖母ホーム」になりました。養護老人ホームなどの施設サービスや、グループホームやショートステイなどの在宅サービス、新宿区からの受託事業などを行っています。

助成金の使途：手洗い場設置工事

 **メッセージ**

助成金をいただき、手洗い場を3つに分岐できたおかげで、ご利用者が密になることがなくなりました。車椅子にも対応でき、ご利用者に感染症のまん延防止による安心したサービスを提供することができています。また、ご利用者の手洗いに対する職員の負担も軽減できました。



社会福祉法人 若草福祉会 大久保わかさ子ども園	助成金額 ¥700,000	子ども・子育て 青少年育成
------------------------------------	----------------------	--------------------------

本園は2015年に開園した、保育園・保育所と幼稚園が合わさった施設「認定こども園」です。子どもたちが安心して過ごせて、遊びを通じた学びを深められる園内環境、保育の質向上を目指す人的環境、産地にこだわった素材を活かした自園調理の給食などが特徴です。

助成金の使途：屋上園庭への遊戯施設整備

 **メッセージ**

この度は当園における新型遊具設置に助成いただき、ありがとうございました。新型遊具により、子どもたちの中に今までにないような形のダイナミックな運動動作が積み重なってきつつあります。今後も心身の成長のため外遊びをたくさん取り入れ、健やかでたくましい子どもの育成に取り組んでまいります。



みんなのリビング	助成金額 ￥690,000	子ども・子育て 青少年育成
----------	---------------	------------------

2015年に代表者の生家の1階リビングをコミュニティスペースとして開放を始めました。活動の中心となっている月2回開催のコミュニティカフェ「こみちをぬけて」では、近所の高齢者から子どもたちまでさまざまな人が、おいしいコーヒーやカフェごはんを楽しみながら、交流を深めています。

助成金の使途：調理場の作業改善工事
(2槽式シンク流し台・手洗い器、作業台、網戸、換気扇ネットの設置。壁・床改修)

メッセージ

本助成を受けることで、老朽化し使い勝手も悪くなっていた民家の台所から、清潔な水回り環境の整備と、掃除のしやすい床、壁に改修ができました。より安心、安全な食事を作り、提供しやすくなりました。また関わるボランティアスタッフも衛生管理意識の向上や、負担軽減、モチベーションの向上につながりました。本当にありがとうございました。



社会福祉法人 慈愛会	助成金額 ￥356,000	子ども・子育て 青少年育成
------------	---------------	------------------

都委託の婦人保護事業として、傷ついた妊産婦が心身の回復をはかり、安全な育児が行えるよう支援し、ひとり親として安定した生活の場へつなげていけるよう、専門職などが生活全般を支援しています。

助成金の使途：1階ロールブラインド設置、排煙窓調整、1階利用者食堂カーテン改修等

メッセージ

妊産婦を受け入れる施設として、人命安全を第一に日頃より防災への意識向上を目指し、努力を重ねてきたところです。食堂の大型カーテンについては、これまで洗濯を業者に依頼していましたが、費用と時間が掛かっていました。施設内で洗濯ができるカーテンに取りかえたことで、衛生保持ができるようになりました。これからも、施設での感染対策に努力していきたいと思えます。



みんなの支援介護倶楽部	助成金額 ￥75,000	高齢者支援
-------------	--------------	-------

地域高齢者の交流及び健康増進、引きこもり高齢者の誘い出しを目的として、カラオケ活動、輪投げ、ペットボトルボーリング、ボッチャ、スポーツダーツなどを行っています。

助成金の使途:ボッチャボールセット、ダーツセット

 **メッセージ**

この度当団体事業にご理解いただき誠にありがとうございました。助成金にて購入した備品により、会員の親睦及び健康増進がより一層高まりましたことをご報告いたします。



社会福祉法人 新宿区障害者福祉協会	助成金額 ￥178,000	障害児(者)支援
-------------------	---------------	----------

新宿区内の障害者団体の親睦や相互の理解を深めるために、昭和 61 年に設立された団体です。新宿在住の障害者福祉の充実を目的として、当事者の視点から積極的に行政に助言・提言を行ったり、福祉事業を受託するなど新宿区とともに連携をとって活動しています。

助成金の使途:台湾製丸型分離機(アクリル製)

 **メッセージ**

新宿区という都市部で実施している都市型養蜂は、各所から非常に注目の高い事業です。地域と連携しながら、自然環境の保持や食育、地域福祉、就労が困難な障害者や高齢者のための雇用の創出などについて考える非常に関心の高い事業となっています。幼保育園、小中学校などの児童が興味を持ち、その環境などを知ってくれて少しでも多様性や共生社会のあり方などに関心を持ってくれる機会が増えることに期待しています。



社会福祉法人 日本視覚障害者団体連合	助成金額 ￥200,000	障害児(者)支援
-------------------------------	----------------------	-----------------

視覚障害者自身の手で、“自立と社会参加”を実現しようと組織された視覚障害者の全国組織です。国や地方自治体の視覚障害者政策～人権、福祉、教育、職業、環境問題等～の立案・決定に際し、視覚障害者のニーズを反映させるため、陳情や要求運動を行っています。

助成金の使途: 複合コピー機



録音制作物に使用していた複合機が故障したため、アナウンサーが読みやすい原稿を作成するのが困難でした。本助成で複合コピー機を購入させていただき、録音制作が進むようになりました。これからも地域の方々をはじめとした、多くの視覚障害のある方々へのサービスに努めたいと思います。本事業へご寄付いただきまして本当にありがとうございました。



特定非営利活動法人 ずっと	助成金額 ￥166,000	障害児(者)支援
----------------------	----------------------	-----------------

障害児通所支援事業(児童発達支援・放課後等デイサービス)を通じて、発達障害児への支援を行っています。2020年4月相談支援事業所「相談支援ずっとデザイン」を開設、2020年5月障害児通所支援事業「ずっといっぽ下落合教室」を開設しました。

助成金の使途: タブレット PC 及び周辺機器



タブレット PC を購入でき、様々な学び方を実践することができるようになりました。文科省が打ち出しているGIGAスクール構想により、子どもたちにも1人1台のパソコンが支給されていますが、使用環境に課題があり、十分に活用されていないのが現実です。読み書きが困難な子どもへ対して、当団体でのPCの利用により「わかった」「できた」という実感を持つことができ、学びが保障されていくように支援していきたいです。



社会福祉法人 東京ヘレン・ケラー協会 ヘレン・ケラー学院	助成金額 ￥200,000	障害児(者)支援
---	----------------------	-----------------

視覚障害者が、あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゆう師になるための養成施設として、1950年に開設。また、高等課程・専門課程2課程で、国家試験に合格し、自立の道を歩めるよう支援しています。

助成金の使途: 自動体外式除細動器 (AED)



自動体外式除細動器の整備が無事に完了いたしました。学生に機器の設置位置を確認してもらいながら、緊急時の伝達方法などを説明した際に「万が一のことがあっても機器がどこにあるか把握しておけば、安心して患者を迎え入れることができます」といった声がありました。学生一同日々勉学に精進してまいりたいと思います。心よりお礼申し上げます。



特定非営利活動法人 新宿西共同作業所ラバンス	助成金額 ￥54,000	障害児(者)支援
---	---------------------	-----------------

病気や障害のある人々が、地域で自分らしく生きること、人との豊かな出会いを得ることを大切に、おひとりおひとりの目的や希望を尊重したサービスを提供しています。

助成金の使途: 電子レンジ、冷蔵庫



このたびは助成いただき、ありがとうございました。地域活動支援センターは新宿区の補助金で運営している施設のため、限られた予算の中で何とかやりくりしております。老朽化によりいつ壊れるか分からない状況でしたが、このようなご支援を賜ることができ、日々の不安を解消することができました。利用者の方にとって、生活の場の一部となっております当施設での時間を安心して過ごしていただけます。皆で大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



社会福祉法人結の会 オフィスクローバー	助成金額 ￥149,000	障害児(者)支援
---------------------	---------------	----------

精神障害者に特化した支援を26年余り継続しており、平成19年10月からは障害者自立支援法による法内化を実施しました。一般企業での就労等自信がもてない方に働く場を提供し、知識および能力向上のための必要な訓練を行っています。

助成金の使途: ノートPC

メッセージ

昨年度に引き続き、当施設の備品整備のために助成いただきましたことを心より感謝申し上げます。コロナ禍ではありますが、精神障害は生活リズムの安定が重要ということもあり、当施設は感染予防対策を取りながら、1日も休まず活動しております。利用者の方々が参加される作業の中にはデータ入力の仕事もあり、PCの整備が進みとともありがたく思っております。今後ともよろしくお願い申し上げます。



社会福祉法人 日本盲人福祉委員会	助成金額 ￥181,000	障害児(者)支援
------------------	---------------	----------

盲人団体・盲人福祉施設や全国の盲学校などへの連絡調整などにより、盲人福祉の増進を図ることを目的として昭和31年に設立されました。昭和35年に社会福祉法人として法人格を取得、世界盲人連合の日本代表として、盲人団体間での国際交流における日本側の窓口の役割を担っています。

助成金の使途: PC、USBカメラ

メッセージ

このたびは、心温かいご支援を賜りまして誠にありがとうございました。助成いただいたPCとUSBカメラにより作業の効率化が図られました。オンライン会議においても、顔が見えることにより参加者の意識が高まり、充実した会議となりました。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



社会福祉法人 東京ムツミ会	助成金額 ￥150,000	障害児(者)支援
---------------	---------------	----------

昭和60年新宿区精神障害者家族会有志により新宿で最初の精神障害者を対象とした共同作業所「ムツミ第一作業所」を設立しました。その後、平成14年社会福祉法人東京ムツミ会を設立し、「就労継続支援B型」「地域活動支援センター」「相談支援事業」等を実施しています。

助成金の使途: イタリア製丸型分離機(アクリル製)

 **メッセージ**

養蜂は近年社会的注目度も高く、新宿区という大都会で、障害者がその事業に携わるという形態で実施しているところにはありません、養蜂事業は非常に公共性の高い事業となっており、助成いただいたものは有意義に活用させていただきます。



更生保護法人 斉修会	助成金額 ￥83,000	その他
------------	--------------	-----

明治22年より東京出獄人保護会という名称で、釈放人を保護する事業を開始しました。平成8年からは、更生保護法人として登録し、更生保護事業を行っています。

助成金の使途: ふとん乾燥機2台、電子レンジ、スチームクリーナー

 **メッセージ**

電子レンジの追加購入により、在会者が食事の待ち時間を短縮することができ大変喜ばれています。スチームクリーナーとふとん乾燥機も衛生管理に役立っており、感謝しております。

助成金を活用することができ、在会者と職員共にたいへん感謝しております。誠にありがとうございました。



更生保護法人 更新会	助成金額 ￥572,000	その他
------------	---------------	-----

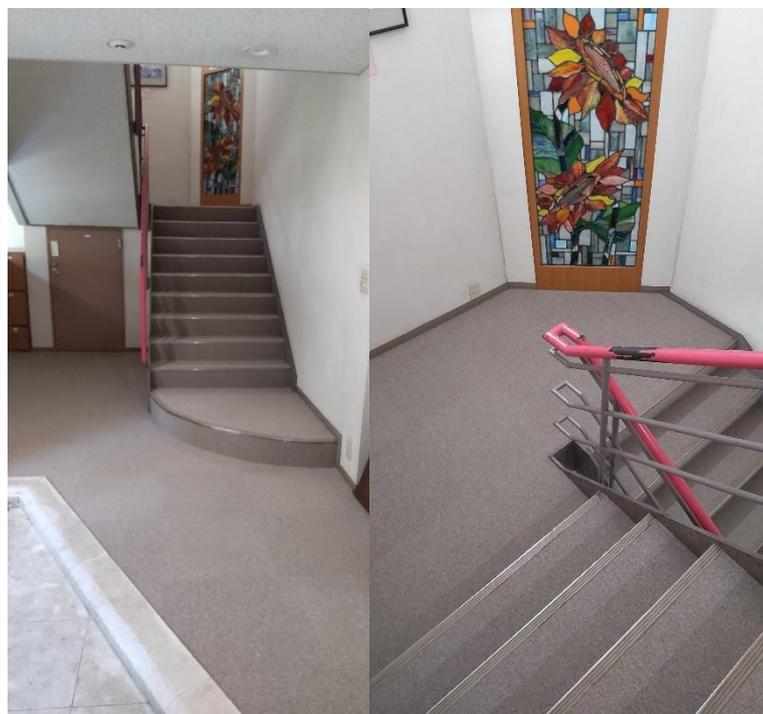
更生保護施設「更新会」は、犯罪をした者や非行のある少年を一定の期間保護し、自立更生を支援する施設であり、法務大臣の許可を受けて設立された更生保護法人です。

助成金の使途:カーペット張替工事



メッセージ

この度は、ありがとうございました。助成をいただき、共用部のカーペットの張替ができ、寮の雰囲気も明るくなりました。当会は現状においても、またこれからも高齢者や障害を持つ出所者を受け入れてゆく方針であります。カーペットを新しくできたことにより、寮生の転倒などの自己の予防ができるようになり、大変助かっています。



◆社協事業への活用

助成金の返還により発生した執行残額 29,000 円は、資料印刷量が増加したことに伴い増大した事務費の補填として活用させていただきました。ありがとうございました。

作成:2022年4月

この助成金により、購入した備品等につきましては、下記シールを貼付し、株式会社日本財託様からのご寄附が活用されていることを周知しています。

